ほっと

NPO法人 ほっと会報

〒590-0048
堺市堺区一条通19－13 上埜ビル2階
☎ 072－228-3011 FAX 072－228-3012
E-mail npo-hot@nifty.com
NO.87 発行：2026年（令和 8 年）11月17日

かたくらで、きょうされん全国大会in大阪の「参加報告会」
一泊で参加した仲間が笑顔で報告♪

障がいのある「かたくら」の仲間が、きょうされん全国大会in大阪に「一泊で参加」し、その「報告会」（10月1日）がかたくらで開かれたので寄せて頂きました。


かたくらでの「参加報告会」

会場の食堂兼ホールには、続々と仲間と職員が集まってきます。

先ず、司会を務める仲間のAさん（自治会長でもある）が「おはようございます♪」とあいさつし、班ごとに出席確認をして「報告会」の開始です。

一泊で参加した仲間5人が一人づつ報告していきます。映し出されたスライドを見ながらの報告なので、雰囲気も伝わってきます。

なお、日帰りで11人が参加しました。

一泊で参加した仲間の報告

○Yさん（男性）
・仲間と会って名刺交換が楽しかった。アイドルと会えて楽しかった。写真も撮った（デレデレ？）♪
・美味しかった（ホテルの食事は）。
・また行きたい♪

○Mさん（男性）
・おおはまの仲間と会って、名刺交換した。楽しかった。

○Nさん（男性）
・学んできたいと思っていた。メリハリある行動をしたいと思っていた。
・泉州音頭を唄って、踊って楽しかった。そのための赤い提灯づくりをして楽しかった。
・ポスターには、熊本地震のことが画かれていた。地面が割れたり、屋根が壊れたりしていた。
・全国大会があったら、また行きたい。まだまだ勉強したい。
・男3人は、同じ部屋に泊まった。恋愛について話し合って楽しかった。内容は、「秘密！」「秘密！」とのこと。

○Oさん（女性）
・名刺交換が楽しかった。アイドルに会えてうれしかった。一泊して仲良くなれた。
・楽しかった。ありがとう。



○Nさん（女性）
・かたくらの同じ班以外の人との関わりもしてみたいと参加されたとのこと。
・泉州音頭を唄えて楽しかった。みんなと一緒に泊まるのが嬉しかった。

裏方を務めた、職員Hさんの話

報告されたみなさんの笑顔が、楽しさを表しているようです。

実は、参加するにあたっては、きょうされん本部からの事前告知ビデオをみんなで何回も見て、イメージを膨らませました。そして参加者を募りました。

せっかく大阪での開催なので、頑張って一泊で行こう！と相談しました。しかし、重い障がいのある仲間なので、GHの方の協力や、ペースト食にするための機器も持参する等、いろんな方々との調整・協力も得ながら、準備しました。

微笑ましかったのは、ホテルに泊まった朝、みんなが集まってきます。食事もしないで、送迎バスで“さあ行こう！”との雰囲気になったことです。

朝、みんなで一緒に朝食を取る経験がないから当然ですよね。みんなで笑いながら、一緒に朝食を取りました。

（裏面に続く）

（表面から続く）

参加しなかった人も大会に参加した人と同じことをしたい♪


全体会場の様子

もう一つ問題がありました。全国大会に参加しなかった残りの仲間とどう過ごすかです。そこで、仲間・自治会のメンバーに聞くと「全国大会に参加した仲間と同じことを、この“かたくら”でもやりたい」との声があがりました。そこで、一日目は泉州音頭を唄ったり、踊ったり、提灯づくりをしたりしました。二日目は、午前中、みんなで「おみこしづくり」（だんじり）をし、午後からはみんなでつくった「おみこし」を引っ張って楽しみました。

全国大会に参加した人も、参加せず残った人も、同じことをして楽しみました。みんなの気持ちがつながったように感じました。

ここでもGHの職員の方に協力して貰いました。

いろんな方々のご協力で、きょうされん全国大会in大阪を「みんなで参加」して楽しむことができました。

NPO法人ほっと 20周年記念

歌とパフォーマンスで楽しいひと時を♪

別刷 案内チラシを見てね！



◆日時：27年2月27日（土）受付開始：10時 終演：11時30分
◆場所：フェニーチェ堺 大スタジオ

セシリアさんと一緒に楽しみましょう♪

ケアホームえると「合同キーパー会議」が“歯ブラッシング”の研修会を開く



社会福祉法人コスモスのケアホームえるとのグループホーム（GH）の合同キーパー会議が、「歯ブラッシング」について研修会を開くというので、10月14日午前、えるとホールに寄せていただいた。

会場には、GHのキーパーさんが沢山集まり、堺市保健所からの説明を受けた。

内容は、虫歯はどうしてできるか？歯ブラシ・歯間ブラシを使うことの大切さ等です。磨き残しや歯石が貯まると歯周病リスクが高まり、全身の病気を引き起こす可能性につながる。なので、歯ブラッシングの大切さ、口に関する些細な支障も見逃さないようにしましょうと呼びかけられた。

この後、模型で歯ブラシ・歯間ブラシの正しい使い方の指導がありました。

この後、参加者からも質問が出され、みんなで深めることができました。

●質問とやり取り

（キーパーさんからは）

・歯磨きを嫌がる人がおられて、対応に苦慮している。

・歯磨き粉を飲み込んでしまう人もいます。大丈夫？

（保健師・歯科衛生士から）

・歯磨き粉の付ける量を少なめにしてはどうか。

・フッ素入りで泡立つものを選ぶのも一つ。

・もし飲み込んでも、少々は、大丈夫ですよ。

●終わっての感想

◎参加者の声

・うちでは、嫌がる人が多いので、ヒントになった。頑張る。

・話の内容が良かった。勉強になった。

◎準備した職員・Tさん

・仲間が高齢化し、キーパーさんから歯磨きの不安・難しさが出されていたので、開催した。具体的に説明してもらったので良かった。

・キーパーさん方も納得したような表情をしていたのでやって良かった

みんなが幸せに

きょうされん全国大会in大阪に参加する機会を得た。理不尽な戦争が続く中、憲法公布80年、障害者権利条約国連で採択されて20年。その節目に開かれた全国大会だ▼記念講演された国連・権利委員会キム委員長は、権利条約から20年を振り返りつつ、「これからの20年へ」一緒に学び考えようと呼びかけられ、感銘を受けるお話をされた▼特に印象に残ったのが、「人間としての尊厳」を土台において考えることの大事さだ。「保護の対象から、権利の主体へ」や、「他の者との平等を基礎とした社会」、「私たちのことを、私たち抜きに決めないで」は、権利条約の核心の言葉だ▼しかし、この根底には、「人間としての尊厳」への深い認識があると強調された。「相手に敬意をもって接すれば、相手が何を望んでいるかを判るはずだ」とも指摘された▼成年後見にもつながることでもある。ほっとも20年を迎える。「これからの20年へ」向け、キムさんの指摘を土台に私たちも歩みたい。（M）

NPO法人ほっと20周年記念

一緒に楽しもう 歌とパフォーマンスで楽しいひと時を♪

ＮＰＯ法人ほっとは、知的障がい者の家族会などの共同の取り組みの中で、2005年11月に設立され、以来20年。知的障がい者の権利を守るために成年後見人等を受任し、本人らしい生活を送れるように支援し、その権利擁護の活動を行ってきました。

今回、20周年記念の集い「歌とパフォーマンス」を開催します。この間のご協力に感謝し、引き続き希望を胸にご一緒に歩み続ける思いを込めて開催します。今後ともよろしくお願いします。

◆日時　2027年2月27日（土）（開場：10時）10時30分～11時30分

◆場所　フェニーチェ堺 大スタジオ

手話通訳あり・参加費無料






セシリアさんによる歌とパフォーマンス♪



知る人ぞ知る！セシリアさん

ちょっと前まではギャルだった大阪のおばちゃんたちが繰り広げる「歌とパフォーマンス♪」はい！よっしゃー！を合言葉に、さあ～いっしょに楽しみましょう♪

（セシリアさん自己紹介チラシより）

主催：NPO法人ほっと

堺市堺区一条通19－13　上埜ビル2階

TEL072（228）3011　fax072（228）3012

切り取らないで、そのまま事業所に提出して下さい。
ＮＰＯ法人ほっとまで、ファックスでの申込もＯＫです。

申込書	お名前	通所事業所名（勤務先）	該当するところに○印をつけて下さい
			ガイヘルと、家族と、一人で
			ガイヘルと、家族と、一人で